



-1-

あなただったら、何を焼いて食べますか？

☆“かれっこ”とは、秋田の方言で、魚のカレーのこと。

お子さんのほっぺを支えます

(おいすきて、ほっぺが落ちないように)

♪ うまかなー！

(口の前で手をグーパー×2)

♪ たべたら

(手におしやうゆをぬるようにべたべたと触る)

♪ しやうゆ けて

(手をひく>く返して振る)

♪ とくくらきやーしてやいて

(お子さんの手をにぎって、手の甲を上にして振る)

♪ “かれっこ” やいて

向かい合っても、おひざに乘ってやっても◎

両手を握ってあそびます。

QRコード

“かれっこ やいて”

“ おおきくなったら なんになる？ ”

♪ おおきくなった なに になる？ ×2

♪ “1と1” でなに になる？

♪ “ちくっと注射の おいしゃさん”

1

2

3

4

5

☆2番…“2と2”、“ちょきちょき髪切る 美容師さん”

3番…“3と3”、“クリームまぜるよ ケーキ屋さん”

4番…“4と4”、“みんなを守るよ おまわりさん”

5番…“5と5”、“どすこいどすこい おすもうさん”

-2-

-8-

QRコードを読み取ると、あそび方や歌がわかりますよ！

▲わらべうたについて▲

このかたちにする と 表も裏も、組み立てやすいです。

▲たたみ方のヒント▲

家にあるものや 体であそぼう☆

わくわくできると 最高にGOOD！

“あそびのたねBOOK”

“あそびのたねBOOKとは ▲

親子で気軽にあそびたい…。

外出先でのすきま時間…。

そんなときに

“ おせんべ やけたかな ”

“な”で止まった手をひっこめます。

か

た

け

や

な！

2枚のおせんべが 焼けたのは だれかな？

焼けたら むしゃむしゃ みんなで食べよう☆

-3-

-7-

こんな目で見えてみると、気持ちが楽になりますよ。

「苦手なこともあるけど、うちの子、これができるようになった。」

「苦手なこともあるけど、そんなときは“これまで”できてきたことに注目☆

そんなときは“これまで”できてきたことに注目☆

そんな大人の声も聞こえてくるお年頃です。

「幼稚園のお友達と、つい比ばちゃう・・・」

「なんで、できないの？」

お子さんのできることが増えるとともに、

“ 成長は 行ったり来たり ”

“ ときどき あみだくじ ”

お子さんと線を書き足しても♪

おんぶ♡

へんなおっ

ちょこちょこ

だきゅっ！

-4-

-6-

※お部屋の中で「まるいものみつけ、よーいどん！」

見つけたらタッチ！も楽しい☆

など、色や形でできますよ☆

「『まるいもの』、なあに？」

「『しろいもの』、なあに？」

他のパターンで

「たくさん考えたねー！」

思いつかなくなったら、

知っている言葉をおたがいに言っていきます。

「あめ」「あり」「あいう<りーむ」など

「『あ』のつくもの、なあに？」

“ ○○は なあに？♪ ”

“ たくさん遊んで、たくさん眠ろう ”

体がぐんぐん大きくなるときに

大切なことは 体のリズム です。

体のリズムのベースは、早寝早起き。

でも、なかなか、すぐには身につかないもの…

早く寝るために、まずはちょこっと早起き！

リズムがつくと、登園・登校に良いことが♪

ぐずぐずしがちな寝起きには、

「おはよう〜♪！」+ ベたベたスキンシップ

で にっこり！

おはよー！

-5-